



■徳島に残る伝統的な建築土壁の材料：スサづくり

土壁は、木のフレームに竹を組み、土とスサを混ぜたものを塗り作られます。徳島県鳴門市で作られるスサは、稲わらを加工したものです。薬品によらず、川の水でわらのアクを抜く自然工程によるスサづくりは、多くの労力を必要とするため、現在国内では徳島県鳴門地域だけの製造になりました。

本研究会は、徳島県鳴門市の伝統的な生業である川と共存した自然製法によるスサづくりを保全し、スサを基盤とした経済活動、景観保全、環境保全を行い、豊かな地域づくりを実現することを目的とします。

■主催事業

スサ保全推進プロジェクト（合意形成促進活動）

■協力事業

第1回 現地フィールド交流会：「スサづくりと川と職能」

情報交流会：「宇和島城×土壁・スサ」

第2回 フィールド交流会：伝統的なスサづくりに関する「空間の歴史」、「親子・哲学的昆虫たんてい団」（講師：哲学者・桑子敏雄氏）

「スサづくり見学・交流会」、「スサ用わらの収穫作業①・②」

主催・協力・後援

主催：（特非）郷の元気[徳島・上勝]、都市環境デザイン会議・四国ブロック[全国・四国]、（特非）とくしま山・すまい・まちネット[徳島]／協力：仲須製製造所[徳島・鳴門]、阿波苧保存研究会[徳島・北島]、上勝自然体験学習研究会[徳島・上勝]、（特非）土壁ネットワーク[香川]／後援：（公社）徳島県建築士会[徳島]

活動紹介

阿波苧保存研究会

2023年5月28日発足

代表 前田亜矢

お問い合わせ:nakazususaseizousyo@gmail.com(前田)

